

県育成会便り ともに

第8号

社会福祉法人熊本県手をつなぐ育成会 令和5年1月1日発行



明けましておめでとうございます。令和5年の年頭にあたり、会員のみなさまのご繁栄とご健康を心よりお祈り申し上げます。

今年は卯（兔）年です。兎にちなんだ言葉に“烏兎忽々（うとそうそう）”があります。光陰矢のごとしと同じで月日のたつのが早いことです。太陽の中には3本足の鳥があり、月の中には兎がいるという故事によるものです。

令和2年から続く新型コロナウイルスの感染症対策は、ウィズコロナが徐々に浸透し、経済活動やイベントなども活発になってきました。しかし、第8波は今なお感染拡大が続いています。ワクチン接種の拡大や治療薬の早期開発が待たれているところです。

このような中で、昨年は3年振りに、荒尾市で県大会が、福井県では全国大会が開催され、全国大会の本人大会には、熊本市育成会の本人部会「つなごう会」がオンラインで参加しました。

また県育成会は、全国育成会連合会の「本人活動支援委員会」を担当することとなり、甲斐局長が運営委員（全育連理事）に就任し、全国の本人部会をオンラインで支援しています。

1月31日には、例年実施している要望書に対する県との意見交換会を対面で実施することになっています。

卯年の言い伝えで、兎はよく跳ねることから飛躍の年、またその長い耳で福を集めるともいわれ、古来から親しまれ、愛されてきた縁起の良い年とされています。

今年こそ、感染症を心配することなく、普段の生活を取り戻せることを祈ってご挨拶といたします。

(会長 川村 隼秋)

令和5年度県行政施策・県教育行政施策への要望書提出

令和4年10月25日(火)に、川村会長、西副会長、甲斐事務局長の3人で県庁を訪問し、障がい者支援課の米澤課長及び特別支援教育課の宮本課長にそれぞれ要望書を提出しました。地域育成会から出していただいた要望事項を整理して、安心して暮らせる共生社会の実現を求める内容となっています。

提出した要望事項については、各担当課の方々と1月31日(火)に意見交換会を予定しています。昨年はオンラインで行いましたが、今年は今のところ対面形式で行う予定です。意見交換会の内容は後日お知らせします。



川村会長から米澤課長に

ご協力ありがとうございました

＜ギフト商品のご購入＞

冬のギフト商品のご購入には、特別支援学校、小・中学校、県庁（障がい者支援課・特別支援教育課）、地域育成会をはじめ多くの方々のご協力をいただきありがとうございました。収益は、ふれあい喫茶りんどうの運営等に充てさせていただきます。今後ともよろしくお願ひします。

＜義援金＞

令和4年度8月豪雨及び台風15号による災害に係る義援金にご協力いただきありがとうございました。12月末までに地域育成会など、9の団体・個人から、176,071円の義援金が寄せられましたので全育連事務局にお送りします。

【全国大会概要】 大会スローガン「育成会活動は立ち止まらない～新たな一步を福井から～」

3年ぶりの開催となる「第7回全国手をつなぐ育成会連合会全国大会福井大会」が11月20日(日)に福井県県民ホールで開催されました。参考集型の大会でしたが新型コロナの影響で人数を制限して全国から138人、熊本県からは3人が参加しました。表彰状、感謝状授与の後、全育連の又村あおい氏より中央情勢報告があり、最後に大会決議文の採択、本人決議の読み上げが行われました。次年度(令和5年度)の第8回大会は、愛媛県で令和6年1月27日・28日に開催の予定です。

また、福井大会では、天草ライオンズクラブ様が永年にわたり天草地域の育成会活動に多大な貢献をされている団体として感謝状を授与されました。天草白い雲の会の堤田会長(県副会長)が代理で出席し、久保会長から手渡されました。これまでのご貢献に感謝申し上げます。



全育連の久保会長と(堤田氏)

【全国大会本人大会に参加】

～熊本市手をつなぐ育成会つなごう会～

今回の全国大会本人大会は、9月19日(月)、10月9日(日)にオンラインで開催されました。議題は、本人大会のスローガンと本人決議の内容を決めることがでした。2日間でのべ34正会員の参加があり活発な意見交換が行われました。熊本市育成会の「つなごう会」の皆さん、2回目の10月9日に参加して意見を述べました。

【令和4年度厚生労働大臣表彰受賞】

芦北郡手をつなぐ育成会会長の石田浩一さんが、令和4年度社会福祉事業関係団体功労者として厚生労働大臣表彰を受賞されました。芦北郡育成会会長として、また県育成会理事として地道な活動を続けてこられた賜物だと大変うれしく思います。心よりお喜び申し上げます。

表彰状の伝達式は、令和5年1月10日(火)に県庁で開催されます。

【九育連鹿児島大会】

今年度の第61回九州地区手をつなぐ育成会鹿児島大会は、新型コロナの影響で、大会誌とDVDの作成となりました。DVDには、川村会長による本県の取組概要、また本人からの活動発表では山鹿市育成会の清水楓さんによる「私の仕事紹介」の動画が収録されています。地域育成会には1部ずつお送りしてますのでご覧ください。なお、来年の第62回大会は、福岡市で対面形式による開催予定です。

— 全育連の本 —

ご注文は県育成会事務局(096-352-4149)まで



家族はすったもんだ

自閉スペクトラム症
マイペースなきみに

「手をつなぐ」に連載中の4コマ漫画が1冊の本になりました

¥1,430(税込)



ひとりだち
(2021改訂版)

ひとりだちを目指すための生活や仕事など世の中のしくみを知る手引きになる本

¥1,320(税込)

令和4年度知的障がい者相談員研修を開催



講演・講話の様子

令和4年12月8日(木)に県庁本館地下大会議室で行いました。県下から知的障がい者相談員・生活協力員及び地域振興局・市町村の職員の方々、計35人の参加がありました。

<研修内容>

- ①講演「相談支援センターにおける相談の現状」
(相談支援事業所 相談支援センターこすもす)
- ②講話「地域福祉権利擁護事業の概要」(県社会福祉協議会地域福祉権利擁護センター)
- ③行政説明「差別解消法及び障害のある人もない人も共に生きる熊本づくり条例について」

参加者からは、「相談支援事業所の役割の大切さと支援員の大変さが分かった」、「身近な生活支援の事業ということを知ることができ、成年後見制度との違いがわかった」などの感想があり有意義な研修会をすることができました。

コロナ禍の中、ご配慮いただいた県当局をはじめ関係の皆様に心より感謝申し上げます。

<熊本県から>

「熊本県手話言語の普及及び障害の特性に応じた意思疎通手段の利用の促進に関する条例」に係る啓発冊子及び啓発動画のお知らせ

熊本県では、手話が言語であることや障がいの特性に応じた意思疎通手段に対する県民の理解促進を図るとともに、障がいのある人がそれぞれの障がい特性に応じた手段により意思疎通を図ることができるよう、条例を令和4年4月1日に施行しました。

啓発冊子及び啓発動画を作成し、県ホームページに掲載しました。

【県ホームページ URL】

<https://www.pref.kumamoto.jp/soshiki/39/156047.html>



<お知らせ>

令和4年度事業所協議会研修会

- 日時 令和5年2月13日(月)10:00~15:20
- 場所 熊本市障がい者福祉センター希望荘
- 内容
 - ①講演「障がいのある人の人生設計を支えるグループホーム経営」(仮)
講師 プレジャーワーク株式会社
代表取締役会長 吉田 周生 様
 - ②講話「障害者総合支援法等の改正の概要」(仮)
講師 県健康福祉部子ども・障がい福祉局
障がい者支援課長 米澤 祐介 様
 - ③活動報告 WAKABA・山鹿ゆうあい園

<JA植木まつり出店>

カントリーパーク(合志市)で開催されるJA植木まつり期間中の、1月28日(土)・29日(日)の2日間、敷地内の一角落をお借りして「事業所製品展示販売会」を行います。出展を希望する事業所がありましたら県育成会事務局までご連絡ください。



昨年の様子

ふれあい喫茶「りんどう」より



11月中旬から1か月間、特別支援学校文化作品展に出展した作品をお借りして展示しました。期間中は、保護者や学校関係の皆様のご来店をいただきありがとうございました。

1月からは、「しょうぶの里」(熊本市)の作品を2月末まで展示します。是非ご覧ください。



【価格を改定しました】

物価高騰のため、昨年11月から飲み物と食事の価格を改定させていただきました。皆様には大変ご負担をおかけしますがご理解をお願いいたします。

※新型コロナのため座席数を減らしています。昼休みは混雑しますので、座席に余裕がある時間帯にお越しください。

行事予定 (R5年1月~3月)

1月	・JA植木祭りへの出店 (28:土~29:日)
2月	・事業所協議会研修会 (13日:月・希望荘) ・九育連役員会③ (24日:金・オンライン)
3月	・育成会代表者及び事務局長合同会議 (東京:オンライン) ・全国育成会フォーラム・行政説明 (東京:オンライン) ・内部経理監査 (後期) (未定:こすもす園) ・第5回 理事会 (10日:金) ・臨時評議員会 (3月開催:予定) (16日:木)

熊本こすもす園創立35周年記念事業

昭和62年に開園した「熊本こすもす園」が今年で創立35周年を迎えました。

35周年を記念し、11月23日(水:勤労感謝の日)に記念式典と大感謝祭を行う予定でしたが、新型コロナの影響で、急遽、中止となりました。ご出席を予定されていたご来賓の皆様には突然の変更をお詫びいたします。今後ともご支援をよろしくお願ひします。記念誌を発行しましたので機会がありましたらご覧ください。

【特別支援学校
文化作品展から】



【記念誌】

『手をつなぐ』購読のご案内



一部: 400 円

年間購読料
3,900 円

「手をつなぐ」は、一般社団法人全国手をつなぐ育成会連合会が編集・発刊する機関誌です。知的障がいのある人の暮らしに役立つ情報が満載です。

社会福祉法人 熊本県手をつなぐ育成会

〒860-0842 熊本県中央区南千反畠町3番7号 熊本県総合福祉センター2F

TEL/FAX 096-352-4149

メールアドレス kuma-ikusei@basil.ocn.ne.jp

ホームページ <http://kosumosuen.com/ikuseikai/index.html> (熊本こすもす園HP内)

フェイスブック <https://www.facebook.com/kuma.ikusei/>